

# RI 2780 地区 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

1960年8月10日創立

2013～2014年度

第54代会長 出口敬純  
第54代幹事 横山 貢



〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915  
メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2013年7月15日(月・海の日) 第2587回例会 天候:晴れ No. 3 浜降祭後の海岸清掃

\*\*\*茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

## ≡本日の例会行事≡

- ◇会長挨拶
- ◇幹事報告

浜降祭後の海岸清掃ののち、茅ヶ崎市民文化会館内の「ちそう」にて例会を実施致しました

### ◎幹事報告

◇ガバナー事務所より

\* 規定審議会決定報告書(今回よりメール添付のみで印刷物はありません。)

\* 規定審議会反対表明について 立法案 反対表明書式 提出期限:8/23(金)

\* ロータリー財団 恒久基金/大口寄付用説明書

◇茅ヶ崎市より 津波避難誘導看板寄附への礼状

◎委員会計画書 着 茅ヶ崎中央



当日は晴天に恵まれ、勇壮な「暁の祭典」が行われました

R 俳句 (七月十一日)

梅雨晴や銀座の老舗店仕舞ひ  
旧道に夏鶯や七曲り  
仰ぎ見る山こそすがた山びらき  
一斉に海猫翔つビルや海近き  
土用波何時か治まり月明かり  
津久井の野小麦の実る畑あり  
壁なして崩るる響き土用浪  
紫陽花の下向くばかり早梅雨  
七月や一気に登る歩道橋  
夏ゆふべ仲睦まじや老い二人  
底鳴りを連れて沖より土用波  
くらがりの道了参道著莪の花

平井しげる  
池上 玉章  
石井 作  
小澤 留峰  
清水けん一  
角田とし子

◎出席報告

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
7/15	2587	41	35+1	23	7	6	83.33%	
7/4	2585	41	35+6	38	0+1	2	92.68%	95.12%



ゴミを拾う大矢会員（左）と清水会員



【浜降祭の起源】海の日、の早朝、茅ヶ崎海岸に寒川神社を中心に近隣のお神輿 33 基が集まり、連合して農家の五穀豊穰と漁師の大漁満足を祈願する浜降祭が行われます。昭和 53 年に神奈川県無形民俗文化財に指定されました。明治 9 年以降から毎年 7 月 15 日にお祭りが行われてきたが、平成 9 年からは「海の日」に変更になりました。浜降祭が旧暦 6 月 15 日に寒川神社の社人が「浜にお供えをする」とある史料的な裏付けのあるのは安永 9 年（1780）で 200 年を超える歴史と伝統をもっています。各神社を深夜の宮立ちで夜明けとともに神輿が茅ヶ崎海岸西浜に向かって集まり、午前 5 時には一番神輿が海岸に入場します。寒川神社神主の式典が終わると視ぎのために海へ入り海岸狭しと神輿群が練り歩きます。勇壮な祭典をひと目見ようと、西浜の浜に毎年十数万人の人々の熱気で溢れ「暁の祭典」といわれます。浜降祭起源については諸説ありますが、800 年ほど前、鶴嶺八幡宮（同市浜之郷）の例祭の行事として行った神輿の「浜下り」がルーツとして伝えられています。（新編相模国風土記稿）